

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名	ドリーム ビッグ・パール	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.480	△RG	0.054	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

**テストボール：ドリーム ビッグ・パール**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番

**比較対照ボール：ドリーム・オン**

フレアーの幅  インチ

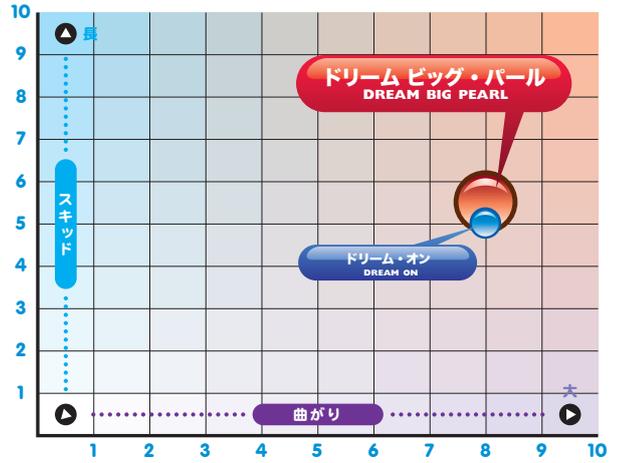
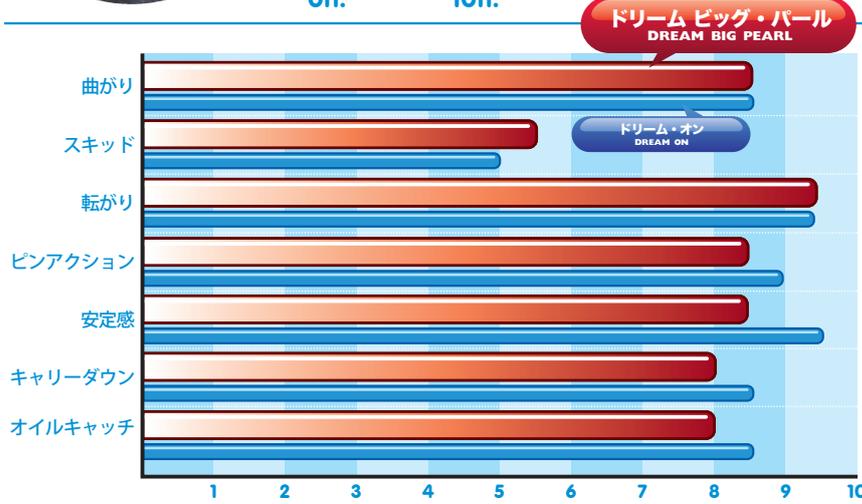
PAPからピンとの距離  インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番



**ボールの評価**

GEARシリーズと言えば根強い人気を博したGEAR Sに始まり、今年8月発売のTOTAL GEARも数多くのユーザーに使用して頂き、そのパフォーマンスを実感して頂きました。

GEARシリーズも大本はDREAMシリーズで使用されているIdentity Asymmetricが基準であり、カバーストックの強さによってDEARMかGEARなのかを変えています。今回発売するDREAM BIG PEARLは2016年2月に発売された復刻であり、キャッチ系のカバーストックでバックエンドでのキレを強調させた900Globalの中でも1・2を争うアグレッシブなボール。インセプションDCTパール以降、久々のキレ系のボールの発売です。

900Globalで面白さを感じるのには、同じコアテクノロジーを使用してもカバーストックの差でこれだけ明確にパフォーマンスを分けられていること。今回のDREAM BIG PEARLとTOTAL GEARのようにコアは同じでもDREAM BIG PEARLの79 Alert PearlなのかTOTAL GEARの74 Response Pearlなのかで用途も性格も別物のボールに仕上げられるのは感動します。900Globalの中で79 AlertはS86、S82につづく3番目に強いカバーです。そのPearl素材ですべてポリッシュ仕上げでもしっかりとキャッチもあり、スキッドしてグリップが始まった時の掴み具合とその摩擦力はTOTAL GEARの74カバーを遥かに上回るグリップを目の当たりに実感できます。実際に比較投球すると、オイルの中をスキッドするときは双方あまり変わらない感じがするのですが、オイルが薄くなるにつれカバーの強さの差が動き始めとして違いを感じ、特に79 Alert Pearlはドライエリアでのブレーキのかかり具合には大差を感じます。79AlertはRESPECTやTOTAL RESPECTでも使われたスキッドとドライエリアのブレーキングに定評のあるカバーです。強めのカバーで先での入射角にお悩みの方や出し戻しのラインを苦手としている方は積極的にDREAM BIG PEARLをお試しください。

**特記事項** 光沢のある表面加工でこれだけオイルに対して強く、ドライゾーンのグリップ力があるボールはそうは出ません。アグレッシブにラインを攻めるボールを手に入れるチャンスです。